

県社保協ニュース

発行：岡山県社保協 2020年 9月 4日 (20—01号)
岡山市北区下伊福西町1-53 (TEL：086-255-1140)

第27回総会

秋のキャラバン成功させ 社会保障解体にストップを

生保・年金裁判の勝利へ支援

岡山県社保協は、8月22日、第27回総会を開催しました。今年の総会は、コロナ感染防止のため記念講演は行わず、加盟組織からの代表参加という形で総会行事のみを行い、25人が参加しました。

議案提案に立った森本事務局長は、コロナ感染拡大によって、公的医療機関をはじめとした医療提供体制の充実が国民の大きな関心事となり、このことにより政府が推し進めようとしている424公立・公的病院の再編・統合計画も見直さざるを得なくなっている

ること、そのためにも秋のキャラバンを成功させ、議会請願・陳情と合わせ、世論を盛り上げて、政府の進める社会保障解体にストップをかけよう、と述べました。

議案を提案する森本事務局長
=8/22(西川原プラザ)



てきている、国保部会が設立され各自治体の現状分析も進んでいることから、法定外繰り入れを認めさせ、国保料引き下げの運動につなげたい、などの方針提案を行いました。

討論・交流では、新見社保協から加齢性難聴者への補聴器購入補助の議会請願の取り組みや今たたかわれている生保・年金裁判の報告・支援要請が行われました。

また、氏平県議からは、県内のコロナ対策、特にPCR検査の拡充の取り組みが報告され、世論の高まりのなかで700件まで検査可能な体制を作らせることができた、と報告されました。

新見市 西栗倉村 「国保部会」が発足・調査 国保料を値上げ

七月、県社保協内に国保部会が創設され、各自治体の保険料(税)の調査を行うなど、具体的な活動が始まりました。

今後、国保料の引き上げや法定外繰り入れ

を認めさせる運動に取り組むことになっています。

国保部会の調査によると、今年度県内の各自治体のなかで、西栗倉村と新見市の2自治体が今年度の国保料の

引き上げを行いました。他の自治体は、引き下げまたは据え置きとなっています。

国保部会は、全県を視野に、国保料(税)の引き下げ署名に取り組み予定です。